

八ヶ岳・権現岳東稜

日程 : 2012年3月31日~4月1日
メンバー: L田中、斎藤、野澤 (記)

以前、旭岳東稜へ行った時に次は権現岳東稜と思いつけて3年。3月は忙しく延び延びになっていた。今年は雪が多そうなので月末まで大丈夫そうとのこと。月末ならば・・・、しかし頼りの田中さんが肩の調子がイマイチ。そこへクライマー斎藤さんが行けますよとのこと。そんな経緯で急遽実現の運びとなった。

3/31 (土)

朝から雨が降り始めたので、9:50自宅でピックアップしてもらおう。御殿場周辺では台風かと思うほどの強い雨風。これはヤバイ。途中の高速道でも小雨になったり大降りになったりして一喜一憂。14:00頃美の森駐車場へ到着。雨の中出発準備を進める。

14:30出発。途中は雨と小雪がちらつく。林道にも水が多かったが、川が増水しており、渡る石が水の中。渡渉が難しい。水中の石伝いに飛び渡る。

17:00過ぎに出合小屋へ到着。小屋には2パーティーがいた。場所を詰めてもらい寝場所を確保した。他に3人組のパーティーが来るかもしれないとのこと、場所を空けておいた。



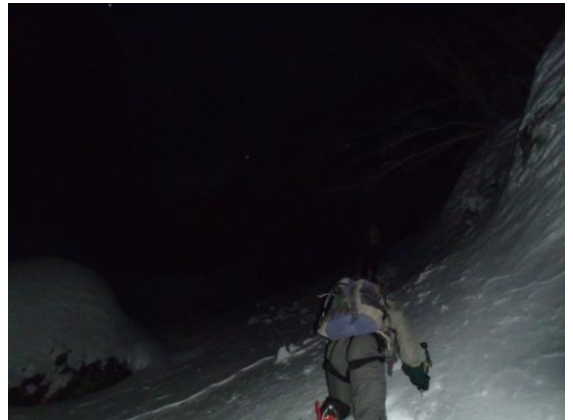
【 小屋で寛ぐリーダー 】

19:00頃ヘッドランプを点けて到着。空けておいてよかった。今回は、旭岳2パーティー。権現岳2パーティー。

19:30 疲れから早々に寝る。周りも20:00頃には寝てくれた。

4/1 (日): 晴れ (下界は晴れ?)

3:00起床。星がたくさん。天気は回復見込みだ。日焼け止めをたっぷり塗る。早いパーティーは3:30頃には出発。権現のパーティーも4:15には出発して行った。遅ればせながら4:30に出発。すぐに追いつきラッセルを交替し進む。



【 ヘッドランプで進む 】

途中で日が出てきた。しかし、追い越したパーティーが見えないな～??しばらく歩いたところで間違っていることに気付く。道理で追い越したパーティーが来ないわけだ。途中からのルートも考えたが、ここは振り出しに戻ることにした。間違った場所まで戻ったところで、気持ちを切り替えて進む。



【 途中の氷瀑で遊ぶ斎藤さん 切替早！】

核心部の手前ちょっと前で先行パーティーへ追いついた。ラッセルのお礼を言い、ラッセルを交替した。久しぶりのラッセルが応える。核心部直下の急斜面で田中さんのアイゼンが外れかかる。怖い話だ。核心部で無くてよかった。アイゼンを直したりしている間に、他パーティーが先に核心部へ取り付く。

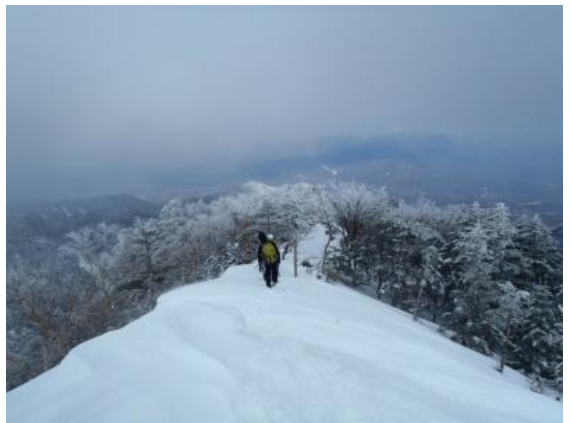


【 核心部直下 】

こちらのトップは当然斎藤さん。11:00スタート。しかし、先行パーティーと少しずれていたのでもビレイ点から斎藤さんの姿は全く見えない。岩場は雪がほとんど残っておらず前日の雪が被っている。雪を払いながら手で上る。難しく途中でロープをつかんでしまうこともあった。情けない。2ピッチ目で、斎藤さんのクライミングを見ることが出来た。ダブルアックスを岩に引っ掛けながらミックスクライミングで登っていく。うまいな～！

まねてやってみた。ビクビクものだったが何とか登りきる。2ピッチ目途中からは斜度緩やかになった。14:00縦走路と合流。

登攀中の写真は、余裕が無く1枚も撮れず。ごめんなさい。



【 ツルネ東稜への分岐 】

ツルネ分岐 14:56

出合小屋着 16:30

小屋で暖かいお茶を飲んで一服。

出合小屋発 17:13

来るときに手こずった渡渉も水が引け、サクサク渡れた。途中の林道も気温が下がり雪が締まって歩きやすい。

美の森駐車場 19:00
充実の16時間半行動だった。

皆さん お疲れ様でした。